

第40期教育研究員 上原馨教諭検証授業

去る7月14日(月)に前期教育研究員の上原馨教諭の小学校国語の検証授業を潮平小学校で実施しました。

検証授業には上江田毅校長先生をはじめとして、多くの職員の皆さんが参観してくださいました。この検証授業を基に全職員で研究成果を共有できるように、これからの研究のまとめにも熱が入ることでしょう。

【研究テーマ】

読解力を育てる学習指導の工夫
～説明的な文章の学習における単元を貫く言語活動を通して～



写真1 検証授業の様子

【検証授業における検証の視点】

- (1) 説明書を観点に沿って読ませることで、説明書の目的に応じた表し方や書かれている事柄を読み取ることができるであろう。
- (2) ペアによる相互交流の場を設定することで、観点に沿った読みを確かめたり、自分の考えを深めたりすることができるであろう。



写真2 検証授業研究会の様子

【検証授業研究会の会順】

- 1 校長あいさつ 潮平小学校長 上江田毅
- 2 授業者の反省
 - (1) これまでの検証についての概要の説明
 - (2) 今日の授業について
- 3 質疑応答、討議
 - (1) 検証授業(本時)における質疑
 - (2) 検証の視点をもとに討議
- 4 指導助言 佐敷小学校教諭 宮城利恵子
- 5 所長あいさつ 島尻教育研究所長 上原勝晴



写真3 検証授業を終えて

検証授業者の感想

台風8号の影響で、前時の授業から1週間も空いたので、1校時は、学習の振り返りや説明書の配布と準備を行ってからの検証授業でした。

検証授業では教えるべきことがたくさんあり、じっくり考えさせる時間を確保することで頭がいっぱいでした。落ち着いて学習状況の確認をしながら授業を進められたら良かったです。たくさんの先生方に囲まれながらも子ども達は、説明書を読み取ることに集中していたのでほめてあげたいと思います。多くの職員が授業参観に来ていただいたことは、心強かったですし、感謝の気持ちでいっぱいでした。

指導講師をはじめとする多くの方々から指導助言をいただいてありがたかったです。明日からの授業に活かしたいです。
(上原馨)